

## 4712 心模様と富士山：夢挑戦 30周年に思う

今年は人生の節目。フィフティまでの人生の反省も含めて次のステップへ。人生まだまだ。

アフター・フィフティからの夢挑戦。そして、<sup>よわい</sup>年齢。10歳、先輩の短歌集の作品、

「歌集読み、酒飲み短歌つくる日々、我が最終章に、**短歌あり**」

「口かわき目もかわく老なれど、**心かわかさず**余生を**生きる**」前向きなポジティブな心意気。

今一つ、誰かの言葉「人間、笑って頑張れば、どこかで、花が咲く」

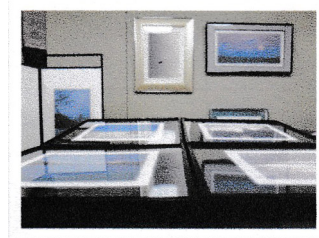
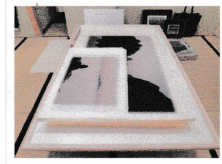
久楽の好きな言葉「<sup>かたつむり</sup>蝸牛、登らば登れ、富士の山」

アフター・フィフティから**フォトグラファー**を目指し、その後、**和紙夢絵**に夢を託し**夢絵作家**

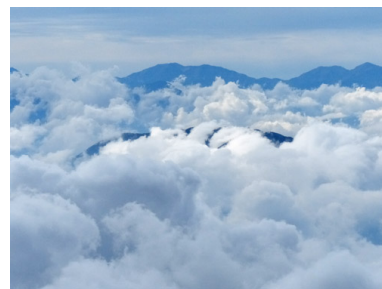
ホテルや百貨店美術画廊、芸術館、そして、海外でも個展開催の機会をいただき、

皆様のご支援で、いい思い出が積み重なりました。この場をお借りして、心からのお礼を、

あらためて、ありがとうございます。心の財産です。



その後も、夢絵展開催のオファーをいただきましたが、  
作品創作や、材料の確保、個展開催となると、個展だけに、スタッフや配送、  
案内状や個展後の後始末、身体と時間とお金が必要。作品の力不足。**収支バランスが難しい。**  
人生は選択と決断の繰り返し。積み重ねた素材収集のための地球ひとり旅。  
幸いなことに、旅の見聞や、**画像記録**が残りました。



昨今、時流や時代も、変わりました。**脱皮**を試み、勝手ながら、**迎古夢旅**<sup>げーふる</sup>に切り替え。  
HPも、11月で14年目に突入。ページリクエストの目標・**200万**も近い。  
継続は大切なこと。取材も楽しみながら、**心身健康最優先**で、頑張っている状況。  
それでは、重複もありますが、**迎古夢旅**をご紹介。秋を探しに富士山へ。  
富士五湖、傘雲との出会い。雲海は、富士箱根伊豆国立公園、奥庭遊歩道展望台からの眺め。